

教科	科 目	単位数	学年・クラス
数学	数学Ⅱ	2	3年2組

### 1 使用教材

使用教科書	改訂版 新編 数学Ⅱ
出版社	数研出版
副教材等	キートレーニング数学演習Ⅰ・Ⅱ・A・B受験編 改訂版
出版社	数研出版

### 2 学習の目標

1 授業内容を理解し、応用問題を解くことで、論理的な思考力を身に付ける。
2 演習問題を解くことで、既習事項の理解を一層深める。
3 日常生活の中にある数学に気付くことで興味・関心を持ち、積極的に取り組む。

### 3 評価の規準・観点・方法

評価の観点	内 容
① 関心・意欲・態度	各単元の考え方に関心を持つとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。
② 思考・判断・表現	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を多面的・発展的に考えたりすることを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。
③ 技能	事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。
④ 知識・理解	基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。

評価方法	観点				備考
	①	②	③	④	
定期考査	C	B	A	A	総合的な出来
小テスト	C	B	A	A	既習事項を身に付けることができているか
課題	B	B	B	B	提出内容
授業	A	A	B	B	授業態度や発表、協調性があるか

※表中のA・B・Cは評価の重要性を高い順に表している。

## 4 学習計画

学期	学 習 内 容	学習のねらい
1 学期	数学 I A の復習 数と式  2 次関数  図形と計量  データの分析  場合の数と確率  図形の性質  整数の性質	基本的な式の計算、命題と集合を再度学習し、学習内容を確認する。  2 次関数とグラフの関係、2 次方程式・2 次不等式を再度学習し、学習内容を確認する。  三角比の基本、三角比と用いた図形の計量を再度学習し、学習内容を確認する。  データの分析を再度学習し、学習内容を確認する。  場合の数と順列・組み合わせの基本的事項やそれらを用いた確率の求め方を再度学習し、学習内容を確認する。  特に平面図形に関して再度学習し、学習内容を確認する。  約数と倍数、不定方程式を再度学習し、学習内容を確認する。
2 学期	第 1 章 式と証明  第 2 章 複素数と方程式  第 3 章 図形と方程式  第 4 章 三角関数  第 5 章 指数関数と対数関数  第 6 章 微分と積分  総合問題	計算の仕方や証明方法を再度学習し、学習内容をさらに身に付ける。  2 次方程式を通して、複素数の世界を再度学習し、学習内容をさらに身に付ける。  主に点や直線、円などの図形について再度学習し、学習内容を身に付ける。  三角関数について再度学習し、学習内容を身に付ける。  指数や対数について再度学習し、学習内容を身に付ける。微分法と積分法について再度学習し、学習内容を身に付ける。  学習内容を生かして共通テストを目標とした問題演習を行う。
3 学期	総合演習	学習内容を生かして共通テストを目標とした問題演習を行う。